

# フリーアクセスフロア製品一覧

## フリーアクセスフロアの導入を計画する前に

フリーアクセスフロアを導入する場合は、スラブ強度・居室の利用目的などを勘案して計画を立てます。床高さの設定は収納配線容量および配線機器の大きさを考慮して選定しますが、その際、天井高さがフリーアクセスフロア上の仕上げ材面から天井までの距離を2.1m以上確保する必要があります。

## 目的に応じて選べる昭電のフロアシリーズ

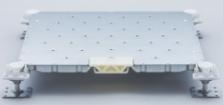
昭電ではさまざまなフリーアクセスフロアを取扱っています。材質や構法、耐荷重性能など、どれを優先するかは利用の目的によっても大きく異なります。新築・リニューアルに関わらず、昭電へお気軽にご相談ください。

### 機能マークについて

**パネル構法** 構法  
「パネル構法」と「溝構法」の二つに分けられます。

**アルミ** 構成材料  
「スチール(中空)」と「スチール(充填)」「アルミ」「合成樹脂」に分けられます。

**3000N** 耐荷重区分  
「3000N(軽荷重用)」から「6000N(重荷重)」までに分けられます。

構成材料	写真	品名	タイプ	型名	材質	寸法(W,D,t) (mm)	パネル重量 (kg/枚)	床高 (mm)	耐荷重区分 <sup>※3</sup> (N)	たわみ(パネル要素)				たわみ(構成材)				構法分類	仕上げ材
										中央部		端部		中央部		端部			
										たわみ (mm)	終局荷重 (N)	たわみ (mm)	終局荷重 (N)	たわみ (mm)	終局荷重 (N)	たわみ (mm)	終局荷重 (N)		
スチール (中空)		SDフロア	スタンダード タイプ	SP500-F	スチール (溶融亜鉛メッキ鋼板)	500×500×25	5.5	50~150 ※1	3000	—	—	—	—	5.0以下	—	—	—	パネル構法 (パネル-支柱 連結タイプ)	帯電防止置敷 タイル、 帯電防止置敷 タイルカーペット
アルミ		ダクトフロア	ハイグレード タイプ	SD450A SD500A★ SD600AII	アルミ ダイカスト (ADC-12)	450×450×34 500×500×34 600×600×45	4.8 6.0 9.0	100~500 ※2	6000	1.5以下 2.0以下 2.0以下	15,000以上	2.0以下 2.5以下 2.5以下	12,000以上	3.5以下	15,000以上	3.5以下	12,000以上	パネル構法 (独立支柱タイプ)	帯電防止タイル、 帯電防止 置敷タイル、 帯電防止置敷 タイルカーペット
				SD500AS		500×500×34	5.5			5000		2.0以下				—	—		
スチール (充填)		SIフロア	耐久性重視 タイプ	AF-DP★	溶融亜鉛 メッキ鋼板 (軽量無機質材充填)	500×500×23.2	7.8	50	3000	—	—	—	—	5.0以下	—	5.0以下	—	パネル構法支柱 分離型パネル・ 支柱連結タイプ (耐震型)	帯電防止置敷 タイルカーペット
				AZ3000-DP★ AZ5000-DP★		500×500×27.4 500×500×27.7	8.1 9.0	60~300 60~300											
合成樹脂		アドIIフロア	施工性重視 タイプ	AD II -40 AD II -50	再生ポリプロピレン 樹脂	250×250×40 250×250×50	約0.5 約0.63	40,50	3000	—	—	—	—	5.0以下	—	5.0以下	—	パネル構法 (支柱固定型)	

★ 社団法人公共建築協会仕様

※1: 床高150mmを超える場合はご相談ください。

※2: 床高500mmを超える場合はご相談ください。

※3: 6000N以上については別途ご相談願います。